

しょうがく ねんせい ほんにんさま
小学5年生ご本人様

まつぶしまち せいかつ いしき かん ちょう さ
松伏町こどもの生活と意識に関する調査への
きょうりよく ねが
ご協力のお願い

まつぶしまち みな くだん せいかつじょうきょう しょうらい
松伏町では、皆さんの普段の生活状況や将来のことについて、アンケートを実施します。
できるだけ多くのおお いけん き みな たの げんき まいにち す しょうらい
意見を聴いて、皆さんが楽しく元気に毎日を過ごし、将来のためにどん
なしえん とりくみ ひつよう かんが しょうりよく ねが
な支援や取組が必要なのか考えていきます。ぜひ、ご協力をお願いします。

令和7年〇月 まつぶしまち
松伏町

【回答方法】

か き の URL にアクセスするか、にじげん よ こ かいどう
・下記の URL にアクセスするか、二次元コードを読み込み、回答してください。

かいどうさき
回答先URL : <https://forms.gle/mEcksq7YvzKyLCj99>

かいとう き げん
回答期限: 〇月〇日(〇)



見本

【回答について】

■このアンケートは、ちょうりつしょうがく ねんせい ちゅうがく ねんせい ちょうさたいしょう
町立小学5年生・中学2年生を調査対象としています。皆さんの回答は、
みな かいとう
たくさんのひと いけん き みんながどう思っているか知るために いきます。本調査の
ほんちょうさ
もくてきがい しょう
目的以外に使用することはありません。

■このアンケートは、ぜんぶ 〇もん あります。20 ぶん くらいで終わります。

■かいとう 回答は、あてはまるものを1つ、またはいくつか選ぶものがあります。しつもん 質問をよく読み選んで
よ えら
ください。

■こた 答えたくない質問は、こた 答えなくて大丈夫です。つぎ 次の質問に進んでください。

■こた あなたの答えた内容は、ないよう かぞく せんせい 家族や先生たちに知られることはありません。あんしん 安心して答えてく
こた
ださい。

【お問い合わせ先】

松伏町 すこやか子育て課
電話: 048-991-1876

ちゅうがく ねんせい ほんにんさま
中学2年生ご本人様

まつぶしまち せいかつ いしき かん ちょうさ
松伏町こどもの生活と意識に関する調査への
きょうりよく ねが
ご協力のお願い

まつぶしまち みな くだん せいかつじょうきょう しょうらい
松伏町では、皆さんの普段の生活状況や将来のことについて、アンケートを実施します。
できるだけ多くの意見を聴いて、皆さんが楽しく元気に毎日を過ごし、将来のためにどん
な支援や取組が必要なのか考えていきます。ぜひ、ご協力をお願いします。

令和7年〇〇月 松伏町

【回答方法】

か き の URL にアクセスするか、にじげんコードを読み込み、かいとうしてください。

かいとうさき
回答先URL : <https://forms.gle/mEcksq7YvzKyLCj99>

かいとう き げん
回答期限: 〇月〇日(〇)



見本

【回答について】

■このアンケートは、ちようりつしょうがく ねんせい ちゅうがく ねんせい ちようさたいしょう 町立小学5年生・中学2年生を調査対象としています。皆さんの回答は、みな かいとう 皆さんの回答は、ひと いけん き たくさんの人の意見を聴いて、みんながどう思っているか知るために おこな 行います。本調査の もくてきがい しょう 目的以外に使用することはありません。

■このアンケートは、ぜんぶ もん 全部で〇問あります。ぶんかん お 20分間くらいで終わります。

■かいとう 回答は、えら あてはまるものを1つ、またはいくつか選ぶものがあります。しつもん よ えら 質問をよく読み選んでください。

■こた 答えたくない質問は、しつもん こた 答えなくて大丈夫です。つぎ しつもん すす 次の質問に進んでください。

■こた あなたの答えた内容は、ないよう かぞく せんせい し 家族や先生たちに知られることはありません。あんしん こた 安心して答えてください。

【お問い合わせ先】

松伏町 すこやか子育て課
電話: 048-991-1876

松伏町こども・若者の意識と 生活実態調査へのご協力のお願い

日頃より、本町の児童福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

松伏町では、すべてのこどもや若者が生まれ育った環境によって左右されることなく健やかに育つ社会の実現を目指し、必要な取組や支援を検討するため、みなさんの意識や生活状況を把握し、本調査の結果を基礎資料として活用したいと考えております。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年〇月 松伏町

【回答について】

- 本調査は、松伏町に住所がある15～29歳の方を対象にしています。皆さまの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。
- 本調査は、全〇問で構成されており、回答時間は10～15分程度を想定しています。
- 番号を選択する設問では、設問の指示に従って、指定の数だけ該当する番号を選んで下さい。なお、選択肢に該当するものがない場合は、「その他」を選び、その内容を入力して下さい。
- 答えたくない質問には、無理にお答えいただく必要はありません。次の質問へお進みください。

【回答方法】

下記のURLにアクセスするか、二次元コードを読み込み回答してください。

【回答先 URL】

<https://forms.gle/Jr1QbVdyaaRKmwTv6>

回答期限：〇月〇日(〇)

【お問い合わせ先】

松伏町 すこやか子育て課 電話：048-991-1876



保護者様

松伏町こども・若者の意識との生活実態調査への ご協力をお願い

日頃より、本町の児童福祉行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

松伏町では、すべてのこどもたちが生まれ育った環境によって左右されることなく健やかに育つ社会の実現を目指し、必要な取組や支援を検討するため、こどもの生活状況や子育て世帯の状況を把握し、本調査の結果を基礎資料として活用したいと考えております。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和7年〇月 松伏町

【回答方法】

・下記の URL にアクセスするか、二次元コードを読み込み回答してください。

回答先 URL : <https://forms.gle/Jr1QbVdyaaRKmwTv6>

回答期限:〇月〇日(〇)



【保護者用】

※なお、お手元にスマホ、タブレット等がない場合には、お子様のタブレットを活用いただきご回答ください。

【回答について】

- 本調査は町立小学5年生、中学2年生のこどもがいる世帯を対象にしています。皆さまの回答はすべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。
- 回答は、できる限り保護者の方をお願いします。特にことわりのある場合以外は、本調査対象(小学5年生、中学2年生)のお子さんのことについてお答えください。
- 本調査は、全〇問で構成されており、回答時間は10～15分程度を想定しています。
- 番号を選択する設問では、設問の指示に従って、指定の数だけ該当する番号を選んで下さい。なお、選択肢に該当するものがない場合は、「その他」を選び、その内容を入力して下さい。
- 答えたくない質問には、無理にお答えいただく必要はありません。次の質問へお進みください。
- 本調査対象のお子さんには、別紙「小学5年生ご本人様」または「中学2年生ご本人様」から、アンケートをお願いいたします。

【お問い合わせ先】

松伏町 すこやか子育て課
電話:048-991-1876

松伏町こどもの生活と意識に関する調査（小学5年生対象）			
設問		選択肢内容	
◆☑はじめに、あなたご自身のことについて教えてください。			
1	あなたの性別（せいべつ）を選んでください。（○は1つ）	1	男性
		2	女性
		3	答えない
2	現在、あなたが一緒（いっしょ）に住んでいる人をすべて選んでください。（○はいくつでも）	1	父親
		2	母親
		3	兄弟
		4	弟妹
		5	おじいさん
		6	おばあさん
		7	その他()
3	現在、あなたが通っている学校はどれですか。（○は1つ）	1	松伏小学校
		2	金杉小学校
		3	松伏第二小学校
ふだんの食事について教えてください。			
4	1 週間のうち、朝ごはんを食べるのは何日くらいですか。（○は1つ）	1	毎日食べる⇒問6へ
		2	週に5・6日くらい食べる⇒問5へ
		3	週に3・4日くらい食べる⇒問5へ
		4	週に1・2日くらい食べる⇒問5へ
		5	ほとんど食べない・食べない⇒問5へ
	1 週間のうち、夕ごはんを食べるのは何日くらいですか。（○は1つ）	1	毎日食べる⇒問6へ
		2	週に5・6日くらい食べる⇒問5へ
		3	週に3・4日くらい食べる⇒問5へ
		4	週に1・2日くらい食べる⇒問5へ
		5	ほとんど食べない・食べない⇒問5へ
食べないときの理由を選んでください。			
5	朝ごはん（○は1つ）	1	いつも食べていないから
		2	食べる時間がないから
		3	準備（じゅんび）がされていないから
		4	その他()
	夕ごはん（○は1つ）	1	いつも食べていないから
		2	食べる時間がないから
		3	準備（じゅんび）されていないから
		4	その他()
6	家で食事のときはだれかと一緒に食べますか。（○は1つ）	1	1日3食（いつもの食事）だれかと食べる
		2	1日2食はだれかと食べる
		3	1日1食はだれかと食べる
		4	いつも一人で食べる
◆☑だんのくらしについて教えてください。			
7	あなたのふだんのくらしはどうですか。（○は1つ）	1	とても良いと思う⇒問8へ
		2	どちらかというと思う⇒問8へ
		3	どちらかというと思う⇒問9へ
		4	とても良くないと思う⇒問9へ
8	あなたが「いまのくらしが良い」と思うのは、どうしてですか。（○は3つまで）	1	家族との生活がいつも楽しいから
		2	元気で健康だから
		3	趣味（しゅみ）などのやりたいことができているから
		4	友だちと仲が良いから
		5	どうしてかははっきりしないが、なんとなく良いと思っている
		6	勉強が楽しいから
		7	ほしいものややりたいことをがまんしなくてもよいから
		8	勉強の成績が良いと思うから
		9	その他()
9	家族の中で一番よく話す人をえらんでください。（○は1つ）	1	父親
		2	母親
		3	兄
		4	姉
		5	弟
		6	妹
		7	おじいさん
		8	おばあさん
		9	その他()
10	あなたは家族と話をするときにはどのようなことを話しますか。（○は3つまで）	1	家族のこと
		2	学校のできごとや先生のこと
		3	友達のこと
		4	塾や習いごとのこと
		5	勉強や成績のこと
		6	趣味のこと
		7	近所のこと
		8	社会のできごとやニュースのこと
		9	進路や大人になったらやりたいこと
		10	その他()
◆居場所について教えてください。			
11	あなたは、ふだん生活する家や学校のほかで、「ここにいたい・ほっとできる」と思える居場所（いばしょ）がほしいと思いますか。（○は1つ）	1	はい
	【居場所の例：友達の家、習いごと、公園、図書室、お店、インターネット空間など】	2	いいえ
12	あなたは、ふだん生活する家や学校以外に、「ここにいたい」と思える居場所（いばしょ）がありますか。（○は1つ）	1	ある⇒問13へ
		2	ない⇒問14へ

松伏町こどもの生活と意識に関する調査（小学5年生対象）		
設問		選択肢内容
13	（問12で「ある」と答えた方のみ）そこは、どのような場所ですか。（○は3つまで）	1 自分のおじいさん、おばあさん、親せきの家 2 学童クラブ 3 習いごと・塾（スポーツ、音楽、勉強などを習ったり楽しむ場所） 4 学校の教室以外の場所（保健室、図書室など） 5 公園や自然の中で遊べる場所 6 学校以外の図書室や公民館など 7 児童館（“ちびっ子らんど”など） 8 ショッピングセンターやファストフードなどのお店 9 こども食堂や勉強を無料で教えてくれる場所 10 悩みごとや困ったときに相談ができる場所（電話やオンライン） 11 インターネット空間（SNS、オンラインゲームなど） 12 その他（ ）
14	（問12で「ない」と答えた方のみ）家や学校以外に「ここにいたい」と思える場所がないのはどうしてなのか教えてください。（○は3つまで）	1 行きたい場所はあるが、いそがしくて時間がない 2 行きたい場所はあるが、遠いので自分で行けない・時間がかかる 3 行きたい場所はあるが、お金がかかる 4 パソコンやスマホなどを持っていない、インターネットにつなげられない 5 自分に合う場所があるのかわからない 6 どのように過ごすことができるのかわからない 7 安心できる人、知っている人がいない 8 きらいな人がいる・知っている人がいるから行きたくない 9 家族や保護者（ほごしゃ）が、行くのをよく思わない 10 自分にはひつようだと思わない 11 その他（ ）
15	あなたは、どのような場所であれば行ってみたいと思いますか。（○は3つまで）	1 いつでも行きたいときに行ける 2 一人で過ごせたり、何もしないでのんびりできる 3 がんばらなくてよい、いやな言葉を言われない 4好きなことをして自由に過ごしてよい 5 自分の意見や気持ちを聞いてもらえる 6 新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる 7 悩みごとの相談にのってもらったり、いっしょに遊んでくれる大人がいる 8 いろんな人と出会える、友人と一緒に過ごせる 9 スポーツや外遊びなどで、体を思い切り動かすことができる 10 特に行ってみたいと思わない 11 その他（ ）
◆ 困なたと社会とのつながりについて教えてください。		
16	あなたは、大人たちに自分の考えや意見を伝えたいと思いますか。（○は1つ）	1 伝えたい 2 どちらかという伝えたいと思う 3 どちらかという伝えたいと思わない 4 伝えたいと思わない 5 わからない
17	どのような方法があれば、大人たちへ自分の意見が伝えやすいと思いますか。（○は3つまで）	1 インターネットのフォーム 2 メール 3 アンケート 4 相手のところへ会いに行く 5 LINEやInstagramのDM、Xなどのチャット 6 電話や通話アプリ 7 手紙 8 その他（ ）
◆ やみや心配ごとについて教えてください。		
18	学校や家庭、友だちのことなどで、なやみを相談できる人はいますか。（○は1つ）	1 はい⇒問19へ 2 いいえ
19	「はい」と答えた方のみ）だれに相談しましたか。（○は3つまで）	1 親 2 先生 3 友人 4 学校のカウンセラー 5 その他（ ） 6 まだ相談したことはない
◆ だんの過ごし方やしょうらいのことについて教えてください。		
20	将来（しょうらい）の夢や目標（もくひょう）などのやりたいことはありますか。（○は1つ）	1 ある⇒問21へ 2 ない⇒問21へ 3 わからない⇒問22へ
21	（「ある」と答えた方のみ）どのようなことですか自由に書いてください。※自由記述	1
22	将来（しょうらい）について、不安や心配だと思うことはありますか。（○は3つまで）	1 中学校や高校など進学のこと 2 友達や家族などのこと 3 お金のこと 4 安心できる場所（居場所）のこと 5 世の中（社会）が変わっていくこと 6 健康やからだのこと 7 とくにな 8 その他（ ）
23	あなたは、家の中で、だれにもじゃまされずにいられる場所がありますか。（○は1つ）	1 ある 2 ない
24	自分でやりたいと思った習いごとや塾に通っていますか。	1 はい 2 いいえ
25	体調が悪いときや困ったときに、誰かに相談したり、病院に連れて行ってもらったりできますか。（○は1つ）	1 できる 2 できない 3 できないときがある

松伏町こどもの生活と意識に関する調査（小学5年生対象）		
設問		選択肢内容
26	お金のことで、困ったり、不安に感じたりすること はありますか。（○は3つまで）	1 ほしいものを買ってもらえない
		2 習いごとや塾（じゅく）に行かせてもらえない
		3 家族がいつもお金のことで心配している
		4 学校で使うものが買えないことがある
		5 みんなと同じように遊べないことがある
		6 その他（ ）
		7 特にない
27	あなたは、家族のお世話をしていますか。（○は1つ）	1 はい⇒問28へ
		2 いいえ⇒問32へ
28	（問27で「はい」と答えた方のみ）お世話をしている家族はだれですか。（○はいくつでも）	1 親
		2 おじいさんやおばあさん
		3 兄弟姉妹
		4 その他（ ）
29	（問27で「はい」と答えた方のみ）家族のお世話は、一週間にどのくらいの時間行っていますか。（○は1つ）	1 1時間未満
		2 1時間以上5時間未満
		3 5時間以上10時間未満
		4 10時間以上20時間未満
		5 20時間以上
30	（問27で「はい」と答えた方のみ）家族のお世話をすることで、困っていることやつらいと感じていることはありますか。（○は3つまで）	1 勉強をする時間が足りない
		2 眠る時間が足りない
		3 友だちと遊びたいときにがまんしている
		4 普段の生活でがまんすることがある
		5 つかれてしまう
		6 お金が足りないと思う
		7 その他（ ）
		8 特にない
31	（問27で「はい」と答えた方のみ）家族のお世話について困ったことを、学校の先生や友だちなどに相談したことはありますか。（○は1つ）	1 はい
		2 いいえ
◆☑インターネットなどの使いかたについて教えてください。		
32	家にあなたが自由にインターネットを使えるパソコンやタブレット、スマートフォンなどがありますか。（○は1つ）	1 ある
		2 ない
		3 家族といっしょに使っている
33	1日にスマートフォンやタブレット、パソコンなどを使っている時間はどのくらいですか。（勉強や習いごとのための時間は除く）（○は1つ）	1 1時間未満
		2 1時間以上2時間未満
		3 2時間以上3時間未満
		4 3時間以上4時間未満
		5 4時間以上5時間未満
		6 5時間以上
◆松伏町について教えてください。		
34	松伏町は好きですか。（○は1つ）	1 好き
		2 好きではない
35	大人になっても松伏町でくらしたいと思いますか。（○は1つ）	1 ぜひくらしたい
		2 まあくらしたい
		3 あまりくらしたくない
		4 くらしたくない
36	松伏町がより住みやすいまちになるためのアイデアを教えてください。※自由記述	1

松伏町こどもの生活と意識に関する調査（中学2年生対象）		
設問		選択肢内容
◆はじめに、あなたご自身のことについて教えてください。		
1	あなたの性別をお答えください。（○は1つ）	1 男性 2 女性 3 答えない
2	現在、あなたが一緒に住んでいる人をすべて選んでください。（○はいくつでも）	1 父親 2 母親 3 兄姉 4 弟妹 5 祖父 6 祖母 7 その他（ ）
3	現在、あなたが通っている学校はどれですか。（○は1つ）	1 松伏中学校 2 松伏第二中学校
ふだんの食事について教えてください。		
4	朝食（○は1つ）	1 毎日食べる⇒問6へ
		2 週に5・6日くらい食べる⇒問5へ
		3 週に3・4日くらい食べる⇒問5へ
		4 週に1・2日くらい食べる⇒問2へ
		5 ほとんど食べない・食べない⇒問5へ
	夕食（○は1つ）	1 毎日食べる⇒問6へ
		2 週に5・6日くらい食べる⇒問5へ
		3 週に3・4日くらい食べる⇒問5へ
		4 週に1・2日くらい食べる⇒問2へ
		5 ほとんど食べない・食べない⇒問5へ
（2～5）と回答した方に伺います。食べないときの理由を選んでください。		
5	朝食（○は1つ）	1 食べる習慣がないから
		2 食べる時間がないから
		3 準備されていないから
		4 その他（ ）
	夕食（○は1つ）	1 食べる習慣がないから
		2 食べる時間がないから
		3 準備されていないから
		4 その他（ ）
6	家で食事をとるときは誰かと一緒に食べますか。（○は1つ）	1 1日3食（毎食）誰かと食べる
		2 1日2食は誰かと食べる
		3 1日1食は誰かと食べる
		4 いつも一人で食べる
◆普段の暮らしについて教えてください。		
7	あなたは、現在の生活に満足していますか。（○は1つ）	1 満足している
		2 どちらかという満足している
		3 どちらかという満足していない
		4 どちらでもない
8	（「満足している」「どちらかという満足している」と回答した方に伺います。）あなたが現在の生活に満足していると思う理由は何ですか。（○は3つまで）	1 家族との生活が充実しているから
		2 健康だから
		3 趣味などのやりたいことができているから
		4 友人との関係が充実しているから
		5 特に理由はないがなんとなく満足している
		6 勉強が楽しいから
		7 生活が豊かだから
		8 勉強の成績に満足しているから
		9 その他（ ）
		9
2 母親		
3 兄		
4 姉		
5 弟		
6 妹		
7 祖父		
8 祖母		
9 その他（ ）		
10	あなたは家族と話をするときどのようなことを話しますか。（○は3つまで）	
		2 学校のできごとや先生のこと
		3 友達のこと
		4 塾や習いごとのこと
		5 勉強や成績のこと
		6 趣味のこと
		7 近所のこと
		8 社会のできごとやニュースのこと
		9 進路や将来のこと
		10 その他（ ）
◆居場所について教えてください。		
11	あなたは、普段生活する家や学校以外に、「ここに居たい、ほっとできる」と感じる居場所がほしいと思いますか。（○は1つ） 【居場所の例：友達の家、習い事、公園、図書室、お店、インターネット空間など】	1 はい
		2 いいえ
12	あなたは、普段生活する家や学校以外に、「ここに居たい」と感じる居場所がありますか。（○は1つ）	1 ある⇒問13へ
		2 ない⇒問14へ

松伏町こどもの生活と意識に関する調査（中学２年生対象）		
設問		選択肢内容
13	（問１２で「ある」と答えた方のみ）そこは、どのような場所ですか。（○は３つまで）	1 祖父母・親戚の家 2 習いごと・塾（スポーツ、音楽、勉強などを習ったり楽しむ場所） 3 学校の教室以外の場所（保健室、図書室など） 4 公園や自然の中で遊べる場所 5 学校以外の図書室や公民館など 6 ショッピングセンターやファストフードなどのお店 7 こども食堂や勉強を無料で教えてくれる場所 8 悩みごとや困ったときに相談ができる場所（電話やオンライン） 9 インターネット空間（SNS、オンラインゲームなど） 10 その他（ ）
14	（問１２で「ない」と答えた方のみ）家や学校以外に「ここに居たい」と感じる場所がない理由を教えてください。（○は３つまで）	1 行きたい場所はあるが、いそがしくて時間がない 2 行きたい場所はあるが、遠いので自分で行けない・時間がかかる 3 行きたい場所はあるが、お金がかかる 4 パソコンやスマホなどを持っていない、インターネットにつなげられない 5 自分に合う場所があるのかわからない 6 どのように過ごすことができるのかわからない 7 安心できる人、知っている人がいない 8 きらいな人がいる・知っている人がいるから行きたくない 9 家族や保護者が、行くのをよく思わない 10 自分には必要だと思わない 11 その他（ ）
15	あなたは、どのような場所であれば行ってみたいと思いますか。（○は３つまで）	1 いつでも行きたい時に行ける 2 一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる 3 ありのままでいられる、自分を否定されない 4 好きなことをして自由に過ごせる 5 自分の意見や希望を受け入れてもらえる 6 新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる 7 悩みごとの相談にのってもらったり、一緒に遊んでくれる大人がいる 8 いろんな人と出会える、友人と一緒に過ごせる 9 スポーツや外遊びなど体を思い切り動かすことができる 10 特に行ってみたいと思わない 11 その他（ ）
◆社会とのつながりについて教えてください。		
16	あなたは、社会や大人に対して、自分の意見を伝えたいと思いますか。（○は１つ）	1 伝えたい 2 どちらかという伝えたいと思う 3 どちらかという伝えたいと思わない 4 伝えたいと思わない 5 わからない
17	あなたが、社会や大人に対して、自分の意見を伝えたい場合、どのような方法が伝えやすいと思いますか。（○は３つまで）	1 インターネットのフォーム 2 メール 3 アンケート 4 対面の場 5 LINEやインスタグラムのDM、Xなどのチャット 6 電話や通話アプリ 7 手紙 8 その他（ ）
◆悩みや心配ごとについて教えてください。		
18	学校や家庭、友人関係などで、悩みを相談できる人はいますか。（○は１つ）	1 はい⇒問１９へ 2 いいえ⇒問２０へ
19	「はい」と答えた方のみ）誰に相談しましたか。（○は３つまで）	1 親 2 先生 3 友人 4 学校のカウンセラー 5 その他（ ） 6 まだ相談したことはない
◆普段の過ごし方や将来について教えてください。		
20	将来について、夢や目標はありますか。（○は１つ）	1 ある⇒問２１へ 2 ない⇒問２２へ 3 わからない⇒問２２へ
21	（「ある」と答えた方のみ）具体的にどのようなことですか。※自由記述	1
22	将来について、不安に感じていることはありますか。（○は３つまで）	1 高校や大学など進学のこと 2 友達や家族などのこと 3 お金のこと 4 安心できる場所（居場所）のこと 5 世の中（社会）が変わっていくこと 6 健康やからだのこと 7 特にない 8 その他（ ）
23	家に、誰にも邪魔されずに過ごせる場所がありますか。（○は１つ）	1 ある 2 ない
24	自分が希望した習いごとや塾に通っていますか。	1 はい 2 いいえ
25	体調が悪いときや困ったときに、誰かに相談したり、病院に連れて行ってもらうことができますか。（○は１つ）	1 できる 2 できない 3 できないときがある

松伏町こどもの生活と意識に関する調査（中学２年生対象）		
設問		選択肢内容
26	お金のことで、困ったり、不安に感じたりすることはありませんか。（○は３つまで）	1 欲しいものが買えない 2 習い事や塾に行かせてもらえない 3 家族がいつもお金のことで心配している 4 学校で使うものが買えないことがある 5 みんなと同じように遊べないことがある 6 その他（ ） 7 特にない
27	あなたは、家族の介護や世話をしていますか。（○は１つ）	1 はい⇒問２８へ 2 いいえ⇒問３２へ
28	（問２７で「はい」と答えた方のみ）介護や世話をしている家族は誰ですか。（○はいくつでも）	1 親 2 祖父母 3 兄弟姉妹 4 その他（ ）
29	（問２７で「はい」と答えた方のみ）介護や世話は、一週間にどのくらいの時間行っていますか。（○は１つ）	1 １時間未満 2 １時間以上５時間未満 3 ５時間以上１０時間未満 4 １０時間以上２０時間未満 5 ２０時間以上
30	（問２７で「はい」と答えた方のみ）介護や世話をすることで、困っていることや負担に感じていることはありませんか。（○は３つまで）	1 勉強をする時間が足りない 2 眠る時間が足りない 3 友だちと遊びたいときにがまんしている 4 普段の生活で我慢することがある 5 身体の疲れを感じている 6 お金が足りないと思う 7 その他（ ） 8 特にない
31	（問２７で「はい」と答えた方のみ）介護や世話について困ったことを、学校の先生や友人など身近な人に相談したことはありませんか。（○は１つ）	1 はい 2 いいえ
◆☑インターネットの利用状況について教えてください。		
32	家に自由にインターネットを使えるパソコンやタブレット、スマートフォンなどがありますか。（○は１つ）	1 ある 2 ない 3 家族と共有している
33	１日にスマートフォンやタブレット、パソコンなどのデジタルデバイスを利用する時間はどのくらいですか。（学習目的は除く）（○は１つ）	1 １時間未満 2 １時間以上２時間未満 3 ２時間以上３時間未満 4 ３時間以上４時間未満 5 ４時間以上５時間未満 6 ５時間以上
◆松伏町について教えてください。		
34	松伏町は好きですか。（○は１つ）	1 好き 2 好きではない
35	大人になっても松伏町で暮らしたいと思いますか。（○は１つ）	1 ぜひ暮らしたい 2 まあ暮らしたい 3 あまり暮らしたくない 4 暮らしたくない
36	松伏町がより住みやすいまちになるためのアイデアを教えてください。※自由記述	1

松伏町こども・若者の意識と生活実態調査（15～29歳の方対象）		
設問		選択肢内容
◆はじめに、あなたご自身のことについてお伺いします。		
1	あなたの性別をお答えください。（○は1つ）	1 男性 2 女性 3 答えない
2	あなたの年齢をお答えください。	1 □歳
3	現在、あなたが一緒に住んでいる人をすべて選んでください。（○はいくつでも）	1 父親 2 母親 3 兄姉 4 弟妹 5 祖父 6 祖母 7 配偶者 8 結婚していないパートナー 9 こども 10 その他（ ）
4	あなたを含め、ご家族構成に含まれる方をすべて教えてください。（○はいくつでも）	1 高校生 2 大学生・短大生・専門学校生 3 会社員・公務員 4 パート・アルバイト 5 その他（ ） 6 無職
5	あなたは、現在の生活に満足していますか。（○は1つ）	1 満足している 2 どちらかという満足している 3 どちらかという満足していない 4 どちらでもない
6	（問5で「満足している」「どちらかという満足している」と回答した方に伺います。）あなたが現在の生活に満足していると思う理由は何ですか。（○は3つまで）	1 家族との生活が充実しているから 2 健康だから 3 趣味などのやりたいことができているから 4 友人との関係が充実しているから 5 特に理由はないがなんとなく満足している 6 勉強や仕事が楽しいから 7 生活が豊かだから 8 勉強や仕事の成果・成績に満足しているから 9 恋人との関係が充実しているから 10 その他（ ）
7	あなたは、社会全体に対して、自分の意見を言える機会があると思いますか。（○は1つ）	1 そう思う 2 どちらかというと思う 3 どちらかというと思わない 4 そう思わない 5 わからない
8	あなたが、社会全体に対して、自分の意見を伝えたい場合、どのような方法があると伝えやすいと思いますか。（○は3つまで）	1 インターネットのフォーム 2 メール 3 アンケート 4 対面の場合 5 LINEなどのチャット 6 電話や通話アプリ 7 手紙 8 その他（ ） 9 特に伝えたいと思わない
◆居場所についてお伺いします。		
9	次の場所は、あなたにとっての居場所（ここに居たいと感じる場所）となっていますか。（○はそれぞれについて1つ）	1 自分の部屋 2 家庭（実家や親族の家を含む） 3 学校（卒業した学校を含む） 4 職場（過去の職場を含む） 5 地域の施設（学校以外の図書室・公民館・公園など） 6 インターネット空間（SNS・youtube・オンラインゲームなど）
	質問の回答	1 そう思う 2 どちらかというと思う 3 どちらかというと思わない 4 そう思わない 5 あてはまらない、わからない
10	あなたは、家や学校、職場 以外に、「ここに居たい」と感じる居場所があり利用していますか。（○は1つ）	1 利用している 2 利用していない

松伏町こども・若者の意識と生活実態調査（15～29歳の方対象）

設問	選択肢内容
11 （問10で「利用していない」と答えた方）家や学校、職場以外に「ここに居たい」と感じる場所を利用していない理由を教えてください。（〇は3つまで）	1 （利用したい場所はあるが）やるが多すぎて時間がない 2 （利用したい場所はあるが）遠くて自分で行けない・行くのに時間がかかる 3 （利用したい場所はあるが）お金がかかる 4 パソコンやスマホなどの道具がない、Wi-Fi などの設備がない 5 利用したいと思うような場所の情報がない、存在を知らない 6 どのように過ごすことができるのかなど内容がわからない 7 安心できる人、知っている人がいない 8 嫌いな人がいる・知っている人がいるから利用したくない 9 家族や保護者が、利用することをよく思わない 10 必要と感ぜないため 11 その他（ ）
12 （すべての方に伺います）あなたは、家や学校、職場以外にどのような居場所であれば行ってみたいと思いますか。（〇は3つまで）	1 いつでも行きたい時に行ける 2 一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる 3 ありのままでいられる、自分を否定されない 4 好きなことをして自由に過ごせる 5 自分の意見や希望を受け入れてもらえる 6 新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる 7 悩みごとの相談にのってくれる 8 いろんな人と出会える、友人と一緒に過ごせる 9 スポーツや外遊びなど体を思い切り動かすことができる 10 その他（ ）
◆結婚や出産のことについてお伺いします。	
13 あなたは現在結婚していますか。結婚していない場合、自分の一生を通じて結婚したいと思いますか。（〇は1つ）	1 結婚している・近いうちに結婚する予定 2 結婚したことがある（離別・死別） 3 結婚していないが、いずれ結婚したい 4 結婚しておらず、一生結婚するつもりはない 5 結婚について考えていない（わからない）
14 （「3・結婚していないが、いずれ結婚したい」と答えた方のみ）何歳くらいまでに結婚したいと考えていますか。（〇は1つ）	1 ～24歳まで 2 25歳～29歳 3 30歳～34歳 4 35歳以上
15 結婚相手に求めることとして、特に重要だと思うことは何ですか。（〇は3つまで）	1 性格・価値観の一致 2 経済力 3 外見 4 家族との関係 5 尊敬できる点があること 6 趣味や関心事の一致 7 家事・育児への協力姿勢 8 その他（ ） 9 特にない
16 あなたは将来、こどもを持ちたいと思いますか。（〇は1つ）	1 現在こどもがいる 2 そう思う 3 どちらかというと思う 4 どちらかというと思わない 5 そう思わない 6 わからない
17 （「こどもがいる・そう思う・どちらかというと思う」と答えた方のみ）子どもは何人くらい欲しいと考えていますか。（〇は1つ）	1 1人 2 2人 3 3人 4 4人以上 5 特に希望はない
18 こどもを持つことについて、不安に感じるのはどのようなことですか。（〇は3つまで）	1 子育てにかかる費用 2 仕事との両立 3 自分の時間や自由がなくなること 4 こどもの教育や成長 5 夫・妻の協力 6 周囲のサポートが得られるか 7 社会の子育て支援制度 8 その他（ ） 9 特にない
◆仕事のことについてお伺いします。	
19 現在の状況に関わらず、あなたは将来どのような働き方をしたいですか。（〇は1つ）	1 正社員として働く 2 パート・アルバイトとして働く 3 フリーランス・個人事業主として働く 4 起業する 5 専業主婦（夫）になる 6 特に決めていない 7 その他（ ）

松伏町こども・若者の意識と生活実態調査（15～29歳の方対象）		
設問		選択肢内容
20	仕事を選ぶ上で、特に重要だと思うことは何ですか。（○は3つまで）	1 給料・収入 2 やりがい・達成感 3 ワークライフバランス（仕事とプライベートの調和） 4 職場の人間関係 5 自身のスキルアップ・成長 6 勤務地 7 安定性 8 社会貢献度 9 その他（ ） 10 特にない
◆地域社会への参加についてお伺いします。		
21	あなたは「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。（○は1つ）	1 そう思う 2 どちらかというと思う 3 どちらかというと思わない 4 そう思わない
22	あなたと地域（地元）のかかわりは、どのようなものですか。あてはまるものを選んでください。（○はいくつでも）	1 町内会や消防団などの活動に参加する 2 地域のイベントやまつりに参加する 3 地域のNPO活動に参加する 4 地元の学校に通学している 5 地元で就職やアルバイトをしている 6 こども食堂を利用する 7 あてはまるものはない 8 その他（ ） 9 利用したくない
23	松伏町は好きですか。（○は1つ）	1 好き 2 どちらかという好き 3 どちらかという好きではない 4 好きではない
24	松伏町がより住みやすいまちになるためのアイデアを教えてください。※自由記述	1
25	政治について興味はありますか。	1 ある 2 ない
26	あなたが政治に対して感じていることを自由に書いてください※自由記述	1

松伏町こども・若者の意識との生活実態調査（保護者用）		
設問		選択肢内容
◆はじめに、あなたご自身のことについてお伺いします。		
1	あなたの性別をお答えください。（○は1つ）	1 男性 2 女性 3 答えない
2	あなたの年齢をお答えください。（○は1つ）	1 20～24 2 25～29歳 3 30～34歳 4 35～39歳 5 40～44歳 6 45～49歳 7 50～54歳 8 55～59歳 9 60歳以上
3	あなたのお住いの地区はどちらですか。（○は1つ）	1 魚沼地区 2 築比地区 3 大川戸地区 4 金杉地区 5 田島地区 6 松伏地区 7 松葉地区 8 ゆめみ野・ゆめみ野東地区 9 田中地区 10 赤岩地区
◆家庭の状況についてお伺いします。		
4	あなたを含め、ご家族構成に含まれる方をすべて教えてください。（○はいくつでも）	1 自分 2 配偶者 3 こども 4 こどもの祖父 5 こどもの祖母 6 その他（ ）
5	あなたのお子さんは何人いらっしゃいますか。（兄弟姉妹すべての人数）（○は1つ）	1 1人 2 2人 3 3人 4 4人以上
6	お子さんのうち、最も年齢が上のお子さんは何歳ですか。（○は1つ）	1 小学生 2 中学生 3 高校生 4 大学生・専門学校生 5 社会人
7	あなたの職業をお聞かせください。（○は1つ）	1 正社員 2 契約社員・派遣社員 3 パート・アルバイト 4 自営業・フリーランス 5 専業主婦（夫） 6 その他（ ） 7 現在、仕事をしていない⇒問8へ
8	（「現在、仕事をしていない」と答えた方のみ） あなたは今後、就職・就労をしたいと思いますか。（○は1つ）	1 就職・就労を希望しており、現在就職活動等をしている 2 就職・就労を希望しているが、現在は就職活動等をしていない 3 就職・就労を希望していない
9	世帯全体の年間収入について、最も近いものをお選びください。（○は1つ）	1 200万円未満 2 200万円以上300万円未満 3 300万円以上400万円未満 4 400万円以上500万円未満 5 500万円以上600万円未満 6 600万円以上700万円未満 7 700万円以上
◆生活の状況についてお伺いします。		
10	ここ1年間で、食費を切り詰めるために、必要な食料品の購入を控えたことがありますか。（○は1つ）	1 よくある 2 時々ある 3 あまりない 4 全くない
11	お子さんの教育費（学費、塾代、習い事代など）について、負担に感じることはありますか。（○は1つ）	1 非常に負担に感じる 2 ある程度負担に感じる 3 あまり負担に感じない 4 全く負担に感じない
12	病気や怪我で急な医療費がかかった際に、支払いに困った経験はありますか。（○は1つ）	1 ある 2 ない
13	家賃や住宅ローンの支払いに困った経験はありますか。（○は1つ）	1 ある 2 ない

松伏町こども・若者の意識との生活実態調査（保護者用）		
設問		選択肢内容
14	急な出費が必要になった際（冠婚葬祭、家電の故障など）、すぐに準備できる貯蓄はありますか。（○は1つ）	1 十分にある 2 少しある 3 あまりない 4 全くない
15	お子さんが希望する習い事や塾、部活動などに、経済的な理由で参加を諦めさせたことはありますか。（○は1つ）	1 よくある 2 時々ある 3 あまりない 4 全くない
16	お子さんの学校行事（修学旅行、遠足、PTA活動費など）にかかる費用について、負担に感じることありますか。（○は1つ）	1 非常に負担に感じる 2 ある程度負担に感じる 3 あまり負担に感じない 4 全く負担に感じない
17	経済的な負担が理由で、お子さんの勉強が目的であっても家庭のデジタル機器（パソコン、タブレット、スマートフォンなど）を使用することを諦めたり、制限したことはありますか。（○は1つ）	1 よくある 2 時々ある 3 あまりない 4 ない
◆困りごとと支援についてお伺いします。		
18	現在の生活で、経済的な面で特に困っていることは何ですか。（○は3つまで）	1 食費 2 住居費（家賃・ローン） 3 教育費 4 光熱水費 5 医療費 6 交通費 7 娯楽費・交際費 8 その他（ ） 9 特に困っていることはない
19	近隣に食事を無料か安く食べることのできる場所（こども食堂など）があれば利用したいと思いますか。（○は1つ）	1 ぜひ利用したい 2 誘われるなど、機会があれば利用したい 3 あまり利用したくない 4 利用したくない
20	次の公的な支援制度のうち、あなたが現在利用しているものをお答えください。（該当するもの全て）	1 児童扶養手当（ひとり親家庭の支援） 2 幼児教育・保育の無償化（住民税非課税世帯0～2歳児クラス対象） 3 就学援助制度（家庭事情に応じた学用品や給食費等の援助） 4 母子父子寡婦福祉資金貸付金（ひとり親家庭が経済的困難の際に利用できる貸付制度） 5 その他（ ）
21	生活の困りごとを誰かに相談したいとき、気軽に相談できる場所がありますか、または相談できる人はいますか。（○は1つ）	1 ある（いる）⇒問22へ 2 ない（いない）⇒問23へ 3 誰に相談すればよいか分からない
22	（「ある（いる）」と答えた方のみ）具体的な場所や人を教えてください。（○はいくつでも）	1 家族 2 友人 3 県や町の相談窓口 4 学校の先生 5 地域のNPO 6 その他（ ）
23	最後に、あなたが生活支援として松伏町に期待することがありましたらご記入ください。	1

松伏町こども計画策定業務工程表(案)

	2025年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2026年 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2027年 1月	2月	3月
1 アンケート調査 調査準備（調査票準備・発送準備等） 調査実施（WEB調査） 集計分析																					
2 こども・若者会議 会議準備 会議の実施 討議結果まとめ																					
3 計画の策定 アンケート調査、こども・若者会議からの課題抽出 計画全体のテーマ作成（基本理念、基本目標、基本方針） 体系の設定 課題に対する施策の検討、数値目標の検討 素案の作成																					
4 印刷・製本 計画書（本編）の版下作成・デザイン・校正 概要版の版下作成・デザイン・校正 印刷・製本																					
審議会 2025年度①～②、2026年度①～④ パブリックコメント〔P〕	①							②				①		②			③	□P⇨	④		

備考

【①2025年度第1回審議会】 ・アンケートの実施概要について ・アンケート案について ・第3期子ども・子育て事業計画における事業（令和6年度実績）の進捗状況について	【②第2回審議会】 ・アンケート結果の報告について ・こども・若者会議の報告について	【①2025年度第1回審議会】 ・こども計画全体のテーマについて ・計画の体系について	【②第2回審議会】 ・計画の骨子について ・関連施策について	【③第3回審議会】 ・計画の素案について ・パブリックコメントの実施について	【④第4回審議会】 ・パブリックコメントの報告について ・概要版について
--	--	---	--------------------------------------	--	--

令和6年度 松伏町子ども・子育て支援事業計画進捗確認シート

基本目標1 いきいきと子どもが生まれ育つまち

1 母親並びに乳幼児の健康の確保・増進

シート	具体的施策	計画書ページ	担当課
1-1	母子健康手帳の交付	P48	保健センター(子育て世代包括支援センター)
1-1	妊産婦健康相談	P48	保健センター(子育て世代包括支援センター)
1-1	乳幼児健康相談	P48	保健センター(子育て世代包括支援センター)
1-1	育児相談	P48	保健センター
1-1	歯科健診・歯科保健指導・フッ素塗布事業	P48	保健センター
1-1	ハイリスク妊産婦訪問指導	P49	保健センター(子育て世代包括支援センター)
1-1	乳児全戸訪問事業	P49	保健センター(子育て世代包括支援センター)
1-1	養育支援訪問事業	P49	すこやか子育て課・保健センター
1-1	未熟児養育指導	P49	保健センター
1-1	乳幼児健康診査の充実	P49	保健センター
1-1	乳幼児訪問指導	P49	保健センター
1-1	妊婦一般健康診査	P49	保健センター
1-1	両親学級の継続	P50	保健センター
1-1	親子教室の継続	P50	保健センター
1-1	読み聞かせの実施	P50	保健センター
1-1	事故防止など啓発事業	P50	保健センター
1-1	母子愛育会による地域活動事業	P50	保健センター
1-1	予防接種の実施	P50	保健センター
1-1	両親学級における食育の推進	P51	保健センター
1-1	離乳食教室の継続	P51	保健センター
1-1	栄養相談の継続	P51	保健センター
1-1	幼少期からの食育啓発	P51	保健センター
1-1	食育に関する講座の充実	P51	すこやか子育て課
1-1	こども医療費の助成	P51	すこやか子育て課
1-1	小児救急医療の充実	P51	保健センター

2 未就園児とその家庭に対する支援

シート	具体的施策	計画書ページ	担当課
1-2	保育施設の開放	P52	すこやか子育て課
1-2	保育施設における子育て相談	P52	すこやか子育て課
1-2	子育て支援ネットワークの形成	P52	すこやか子育て課
1-2	利用者支援事業の実施	P52	すこやか子育て課
1-2	子育て支援の情報提供	P52	すこやか子育て課

基本目標2 にこにこ子どもを育てるまち

1 地域における子育ての支援

シート	具体的施策	計画書ページ	担当課
2-1	親子サポートグループの支援	P53	すこやか子育て課
2-1	ファミリー・サポート・センターの充実	P53	すこやか子育て課
2-1	子育て支援拠点事業の充実	P53	すこやか子育て課
2-1	様々な保育事業の実施	P54	すこやか子育て課
2-1	幼稚園預かり保育の支援	P54	すこやか子育て課
2-1	地域活動事業の支援	P54	すこやか子育て課
2-1	小学校との連携	P54	教育総務課
2-1	放課後児童健全育成事業(学童クラブ)の実施	P54	すこやか子育て課
2-1	放課後子ども教室の実施	P54	教育文化振興課
2-1	文化のまちづくり事業の支援	P55	教育文化振興課
2-1	公民館を利用した講座の継続	P55	教育文化振興課
2-1	図書室のおはなし会の継続	P55	教育文化振興課
2-1	世代間交流の充実	P55	すこやか子育て課
2-1	児童館運営の充実	P55	すこやか子育て課
2-1	生徒指導連絡協議会の開催	P55	教育総務課
2-1	青少年健全育成協議会の運営	P55	すこやか子育て課

2 職業生活と家庭生活の両立の推進

シート	具体的施策	計画書ページ	担当課
2-2	仕事と子育ての両立の推進	P56	すこやか子育て課
2-2	父親参加の促進	P56	保健センター
2-2	男女共同参画の推進	P56	企画財政課

3 要保護児童等へのきめ細かな対応

シート	具体的施策	計画書ページ	担当課
2-3	要保護児童対策地域協議会の活用	P57	すこやか子育て課
2-3	虐待の早期発見と予防	P57	保健センター
2-3	虐待などに関する相談体制の充実	P57	すこやか子育て課
2-3	女性相談の充実	P57	企画財政課
2-3	ひとり親家庭等医療費助成	P57	すこやか子育て課
2-3	母子(父子)寡婦福祉資金貸付制度の周知	P57	すこやか子育て課
2-3	健診などによる早期発見・支援	P58	保健センター
2-3	補装具費支給	P58	いきいき福祉課
2-3	日常生活用具給付	P58	いきいき福祉課
2-3	短期入所事業(ショートステイ)	P58	いきいき福祉課
2-3	障がい児保育の支援	P58	すこやか子育て課
2-3	在宅重度心身障害者手当の支給	P58	いきいき福祉課
2-3	重度心身障がい者医療費助成	P58	いきいき福祉課
2-3	障がい児通所支援の充実	P58	いきいき福祉課
2-3	障がい児相談支援の充実	P58	いきいき福祉課
2-3	移動支援	P58	いきいき福祉課
2-3	日中一時支援	P58	いきいき福祉課

基本目標3 みんなが子どもをつつむまち

1 安全・安心な生活環境の整備

シート	具体的施策	計画書ページ	担当課
3-1	通学路などの道路環境整備	P60	総務課・まちづくり整備課
3-1	安心して使える公園の確保	P60	新市街地整備課
3-1	ユニバーサルデザインの普及推進	P60	新市街地整備課
3-1	広報などによる啓発活動	P60	総務課

2 子どもの安全の確保

シート	具体的施策	計画書ページ	担当課
3-2	交通安全教室の開催	P61	総務課
3-2	チャイルドシート等の啓発	P61	総務課
3-2	防犯ブザーの配布	P61	教育総務課
3-2	子どもの防犯教室の充実	P61	総務課
3-2	パトロール活動の推進	P61	教育総務課・教育文化振興課
3-2	「子ども110番の家」の指定・活用	P61	教育総務課
3-2	被害に遭った子どものケア	P61	教育総務課

※保健センター(子育て世代包括支援センター)は令和6年4月より保健センター(こども家庭センター)に名称変更しました。

実施評価S A B C D 5段階	
実績評価	実 施 状 況
S	事業目標に向け、計画以上の実施をしている。
A	事業目標に向け、計画どおりに実施している。
B	事業目標が遅れている。
C	事業について、研究・検討中・未実施
D	事業を廃止・完了など

基本目標1 いきいきと子どもが生まれ育つまち

1 母親並びに乳幼児の健康の確保・増進

(1)子どもと母親の健康の確保

基本目標1 1-(1)-①	母子健康手帳の交付	P48	保健センター(子育て世代包括支援センター)
内 容	・妊娠・出産・育児まで一貫した健康状態を記録できる母子健康手帳を交付します。 ・継続した支援ができるよう、妊娠届出時にはアンケート及び個別面接を行います。		
実績と課題	令和6年度母子手帳発行者数(アンケート個別面接含み) 142名		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-②	妊産婦健康相談	P48	保健センター(子育て世代包括支援センター)
内 容	・妊産婦の悩みや不安などの相談に対し、面接や電話で対応します。 ・母子手帳交付時や訪問時の相談に対応します。		
実績と課題	・乳幼児健診時や母子手帳交付時のほか、新生児訪問などの訪問相談にも対応。 ・相談のみでなく、相談内容から支援が必要と思われる方には、継続的に支援している。 ・平成31年4月に子育て世代包括支援センターを設置し、令和6年4月からこども家庭センターに名称変更。 <令和6年度> 対応妊婦数:122人、対応産婦数:7人		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-③	乳幼児健康相談	P48	保健センター(子育て世代包括支援センター)
内 容	・乳幼児とその親を対象とした健康相談、電話、乳幼児健診など、状況に応じた保健指導を実施します。		
実績と課題	・電話や来所、乳幼児健診などの状況に応じて実施。		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-④	育児相談	P48	保健センター
内 容	・定期的に乳幼児の身体計測、育児相談、栄養相談の機会を設け、相談に対応します		
実績と課題	令和6年度：乳児延べ40名、幼児延べ58名（健診等フォロー32名含む） 1か月の平均来所者8人		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-⑤	歯科健診・歯科保健指導・フッ素塗布事業	P48	保健センター
内 容	・乳幼児健康診査時に歯科健診とブラッシング指導など乳幼児期に必要な歯科保健指導を実施します。 ・1歳8か月児、3歳4か月健康診査時には、希望者に対しフッ素塗布を実施し、歯ブラシ習慣定着のための普及啓発を実施します。		
実績と課題	・歯磨き指導(フッ化物塗布) 令和6年度:1歳8か月児健康診査114名(フッ化物塗布:91名)、3歳4か月児健康診査136名(フッ化物塗布:72名) ・歯科保健指導 令和6年度9か月児健康診査で個別指導(109名)後、歯ブラシをプレゼントし、健康診査日当日からブラッシングを開始するよう勧めている。		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-⑥	ハイリスク妊産婦訪問指導	P49	保健センター(子育て世代包括支援センター)
内 容	・ハイリスク妊産婦への家庭訪問指導を実施し、必要に応じて継続訪問します。 ・関係機関と連携を図りながら、ハイリスク妊婦の支援体制の確立に努めます。		
実績と課題	・妊娠期からの虐待予防強化事業を実施(医療機関からの連絡令和6年度延べ13件)、3歳まで継続支援している。 ・病院、保健所、児童相談所等関係機関と連携しながら、ケース会議を実施。 ・解決が難しい困難ケースが増加しており、現体制での対応が難しくなっている。産後支援等、一層の強化が望まれる。 <令和6年度>ケース会議個別支援プラン立案数:妊婦31件、産婦7件		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-⑦	乳児全戸訪問事業	P49	保健センター(子育て世代包括支援センター)
内 容	・新生児・乳児の訪問を実施し、育児負担等の軽減や産後うつ等の早期発見に努めます。 ・訪問時には、新生児・乳児の体重測定や産婦の健康状態等を確認し、育児相談等を行います。		
実績と課題	・令和6年度:訪問件数92名(新生児訪問指導:87名、こんにちは赤ちゃん訪問:2名、里帰り先訪問:3名) ・継続支援が必要な方には、保健師による電話相談や訪問、育児相談への来所の促し、健診での様子確認等を行った(12名)。		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-⑧	養育支援訪問事業	P41	すこやか子育て課 保健センター
内 容	・育児ストレス、産後うつ病、育児ノイローゼ等の問題によって、子育てに対して不安や孤立感等を抱える家庭や、様々な原因で養育支援が必要となっている家庭に対して、保健師・助産師等が訪問し、具体的な養育に関する指導助言等を行います。		
実績と課題	養育支援が必要な家庭に対し、保健師等が訪問し指導助言を行っているが、厚生労働省ガイドラインに基づく事業は実施していない。実施に当たっては、支援の進行管理や当該事業の対象者に対する他の支援との連絡調整を行う中核機関を定めるほか実施要綱の策定が必要。なお、中核機関は児童虐待対応の担当である子育て支援・児童福祉担当が担う。		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-⑨	未熟児養育指導	P49	保健センター
内 容	・リスクをもった未熟児について、関係機関と連携して出生後速やかに訪問し、子どもの健やかな成長や家族を支援します。		
実績と課題	・令和6年度実施状況 訪問 延べ人員0名		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-⑩	乳幼児健康診査の充実	P49	保健センター
内 容	・4か月、9か月、1歳8か月、3歳4か月児健康診査時に、発達状況の確認や育児相談等を行います。 ・各健康診査の受診率の向上に努めるとともに、未受診児についてフォローします。		
実績と課題	・令和6年度乳幼児健診受診率(病院フォロー児含めず) 4か月児健診97.1%、9か月児健診88.6%、1歳8か月児健診95.0%、3歳4か月児健診95.1%。 ・未受診児は、電話や訪問等でフォローしている。		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-⑪	乳幼児訪問指導	P49	保健センター
内 容	・各健康診査の未受診児や、各健康診査において訪問相談が必要とされた家庭について随時訪問します。		
実績と課題	・令和6年度訪問実施状況 延べ人員 141名 ・訪問等しても連絡が取れない家庭もあり、ケースにより関係機関と連携して関わりを持つようにしている。		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-⑫	妊婦一般健康診査	P49	保健センター
内 容	・妊婦健康診査として、超音波、HBs抗原検査、HIV抗体検査、風疹ウイルス抗体検査等に対する受診を促進します。 ・検査にかかる費用の一部を公費負担する助成券を発行します。		
実績と課題	・妊婦一般健康診査を促進するため、検査にかかる費用を公費負担する助成券を発行した。 令和6年度助成券発行冊数 142冊		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-⑬	両親学級の継続	P50	保健センター
内 容	・妊婦を対象に、妊娠中の健康管理や歯科保健・食事、出産、子育てについての講話や実技演習を行います。 ・先輩ママとの交流会やレクリエーションを実施し、出産や育児への不安の軽減を図ります。 ・マタニティブルーと産後うつ資料を配付し、こころの健康について健康教育を実施します。		
実績と課題	・母親学級の栄養指導では、食事記録を導入し個々の食事バランスを自身で確認できるようにし、より良い妊娠中の食事について指導した。 令和6年度 延べ 母19名、父10名参加 ※母親学級では家族が参加しにくいため事業名をハローベビー教室として開催。		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-⑭	親子教室の継続	P50	保健センター
内 容	・各健康診査時や各種相談において経過観察が必要とされた親子を対象として、子どもの発育発達を促すような場と親子遊びを提供し、母親の育児不安やストレスの軽減を図ります。 ・親子教室同窓会交流会を開催し、卒業した母子への支援を継続するとともに、卒業生と参加者が交流できる場を提供します。		
実績と課題	・母親の育児不安やストレス軽減に努め、子どもの発育発達を促すような場・親子遊びを提供した。 ・月1～2回、年20回開催 ・令和6年度参加者数 10組(延201名)参加		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-(15)	読み聞かせの実施	P42	保健センター
内 容	・乳児期からの母と子どものふれあいを深めるため、健康診査時に、絵本を活用したコミュニケーションの取り方や絵本の使い方について説明を行いながら、絵本の読み聞かせの必要性を伝えます。		
実績と課題	・4か月児健康診査にて愛育会員による読み聞かせを実施。 ・9か月児健康診査にて保健師による読み聞かせの必要性を個別指導した。 ・9か月児健診、1歳8か月児健診、3歳4か月児健診にて、来所者に絵本紹介のパンフレットを配布。		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-(16)	事故防止などの啓発事業	P50	保健センター
内 容	・健康診査時において、子どもの誤飲や不慮の事故防止のための指導を行うほか、パンフレットの配付等により普及啓発を図ります。		
実績と課題	・4か月児及び9か月児健診における誤飲チェッカーを使った指導を実施。 ・4か月児健診における、愛育会員による事故予防について説明・資料配布。 ・4か月児健診、9か月児健診、1歳8か月児健診、3歳4か月児健診において、子どもの事故防止パンフレット等を配布。 ・令和6年度：4か月健診100名、9か月健診109名、1歳8か月児健診114名、3歳4か月児健診136名 計459名に啓発。		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-(17)	母子愛育会による地域活動事業	P50	保健センター
内 容	・絵本の読み聞かせや季節の行事開催など、子育て経験を生かした子育て支援活動を推進します。		
実績と課題	・令和6年度育児支援事業：7月「七夕会」22名、12月「クリスマス会」25名参加。 ・4か月児健康診査での絵本の読み聞かせ：11回実施。住民参加延べ100名。 ・親子教室での保育：3回実施。住民参加延べ24名。 ・会員の高齢化と新規会員の確保が課題。		
評 価	A		

基本目標1 1-(1)-(18)	予防接種の実施	P50	保健センター
内 容	・感染症による患者の発生や死亡者の減少を目的として、予防接種法に基づき予防接種を行います。		
実績と課題	令和6年度接種率（※ロタは実施数） ロタ109件、ヒブ29.2%、小児用肺炎球菌94.8%、B型肝炎96.4%、四種混合36.5%、五種混合65.3%、BCG97.3%、水痘93.4%、MR1期88.8%、日本脳炎1期【特例対象者含む】82.3%、MR2期89.4%、日本脳炎2期【特例対象者含む】97.2%、二種混合99%、高齢者肺炎球菌30.4%、高齢者インフルエンザ47.6%（60～64歳障害20%）、新型コロナ18.1%（60～64歳障害10%）。 ◆子宮頸がん予防ワクチン延べ693件（キャッチアップ接種を含む）。		
評 価	A		

(2)「食育」の推進

基本目標1 1-(2)-①	両親学級における食育の推進	P51	保健センター
内 容	・妊婦を対象に、妊娠中の食事について、講話や調理実習を行います。 ・個々の食事バランスを自身で確認できるよう、栄養指導に食事記録を導入し、より良い妊娠中の食事について助言します。		
実績と課題	・食事記録から個々の食事バランスを自身で確認し、より良い妊娠中の食事について指導した。自宅でも実践しやすいように缶詰などの常備品を活用したメニューのデモンストレーションと試食を行った。※母親学級では家族が参加しにくいいため事業名をハローベビー教室として開催。		
評 価	A		

基本目標1 1-(2)-②	離乳食教室の継続	P50	保健センター
内 容	・離乳食講話、デモンストレーション、試食を行います。 ・乳児健康診査時に食生活改善推進員の協力により離乳食の試食を実施します。また、食材リストや離乳食の進め方について助言します。		
実績と課題	・名称を教室の参加の敷居を下げることを目的に離乳食講習会から”離乳食もぐもぐ教室”に変更した。 ・事前アンケート調査を実施し、参加者が知りたいと思っている内容を管理栄養士の講話やデモンストレーションに盛り込んでいる。 ・作り方や食べさせ方など離乳食の進め方などを相談できるように努めた。 令和6年度参加者 21組(延べ46人)		
評 価	A		

基本目標1 1-(2)-③	栄養相談の継続	P51	保健センター
内 容	・定期的に個別の栄養相談の機会を設け、相談に対応します。 ・育児相談や各乳児健康診査時に栄養相談を行います。		
実績と課題	令和6年度 育児相談時件数 10件、1歳8か月児健診時 10件、3歳4か月児健診時 21件 些細な質問でも気兼ねなく質問できるように常勤の管理栄養士がいつでも相談できる体制を整えた。		
評 価	A		

基本目標1 1-(2)-④	幼少期からの食育啓発	P51	保健センター
内 容	・食生活改善推進員や母子愛育会と連携をとり、町民まつりや季節行事等において、親子を対象に適切な食生活習慣を確立させるための普及啓発を行います。		
実績と課題	令和6年度親子料理教室実施(3組7名) 愛育会合同クリスマス会実績(25名) 実施回数は少ないものの、事業をととして食育の推進を実施した。令和7年度は幼児食ぱくぱく教室の実施も予定している。		
評 価	A		

基本目標1 1-(2)-⑤	食育に関する講座の充実	P51	すこやか子育て課
内 容	・地域子育て支援センター等で食育をテーマとした親子講座などを行います。		
実績と課題	地域子育て支援センター(2か所)において実施、今後は参加者が増えるよう周知(広報等)に努める。 令和6年度 「食育講座」・・・松伏 2回(9月:10組)、(10月:9組)、北部 2回(6月:3組)、(7月:6組)		
評 価	A		

(3)小児医療の充実

基本目標1 1-(3)-①	こども医療費の助成	P51	すこやか子育て課
内 容	・中学校修了までの子どもを対象に保険診療分の一部負担金の助成を行います。		
実績と課題	令和6年4月診療分から 非課税世帯に限らず通院医療費の助成を高等学校卒業(18歳年度末)までに拡大(ただし町税に未納がある場合は支給停止する場合があります) 【令和6年度実績】 105,350,712円(51,010件) <課題> 通院医療費の助成を高等学校卒業(18歳年度末)までに拡大し、自己負担なしで受診が可能になるため、適切な受診について周知が必要である。		
評 価	A		

基本目標1 1-(3)-②	小児救急医療の充実	P51	保健センター
内 容	・土曜、日曜、祝祭日、お盆、年末年始を除く、平日の時間外に、輪番制による小児時間外(初期救急)診療及び電話相談を継続するよう支援します。		
実績と課題	令和6年度は237日実施し、受診・電話相談あわせて229件(2市町)実施した。 1日平均0.97件の受診。		
評 価	A		

2 未就園児とその家庭に対する支援

(1) 保育施設の開放

基本目標1 2-(1)-①	保育施設の開放	P52	すこやか子育て課
内 容	・地域の未就園児を対象に親子登園を呼びかけ、在園児の保育活動への参加などを通して保護者の子育てを支援します。		
実績と課題	町内全ての保育所(園)・認定こども園で定期的に園庭開放等を実施。保護者の子育てを支援している。		
評 価	A		

基本目標1 2-(1)-②	保育施設における子育て相談	P52	すこやか子育て課
内 容	・保育所(園)、幼稚園、認定こども園において定期的に子育て育児相談を実施し、在園児だけでなく地域の未就園児の保護者からの相談にも対応できるよう支援します。		
実績と課題	町立保育所: 平日13時～15時まで保育士等による育児相談を実施 私立保育所: 主任保育士を業務に専任させ、保護者や地域住民からの育児相談等に積極的に取り組む施設について委託料を加算 認定こども園: 育児相談等の地域の子育て支援活動を行うことが義務付けられている。		
評 価	A		

(2) 子育て支援のネットワークづくり

基本目標1 2-(2)-①	子育て支援ネットワークの形成	P52	すこやか子育て課
内 容	・子ども・子育て支援の各事業実施者、関係機関との連絡調整などを行い、子どもとその保護者が子ども・子育て支援の各施策を円滑に利用できるよう支援します。 ・子ども・子育て支援施策の円滑な運営を図るため、関係諸機関の連携強化を図ります。		
実績と課題	保育所長会議を年4回対面形式で実施し、各園の情報共有を図っている。 母子保健連携会議(保健センター、地域子育て支援センター、学校養護教諭、子育て支援専門員等(すこやか子育て課)の情報交換会議)例年1回開催している。		
評 価	A		

基本目標1 2-(2)-②	利用者支援事業の実施	P52	すこやか子育て課
内 容	・保護者が、保育所(園)、幼稚園、認定こども園及び一時預かり等の地域子育て支援事業等の中から適切なものを選択して円滑に利用できるよう役場の子育て支援担当部署に職員を配置し、情報提供や必要に応じた相談・助言等を行います。		
実績と課題	平成27年4月から子育て支援専門員1名を福祉健康課(現すこやか子育て課)に配置、役場窓口で保育所等入所などの相談にのるほか、月1～2回程度、保健センター、松伏地域子育て支援センター、北部地域子育て支援センターに出向き、子どもや保護者に対応した。母子保健連携会議に参加。		
評 価	A		

基本目標1 2-(2)-③	子育て支援の情報提供	P52	すこやか子育て課
内 容	・子育て支援の情報を提供するため、子育てガイド「松伏子育て情報便」を作成します。		
実績と課題	子育てガイド「松伏子育て情報便」を保健センター、すこやか子育て課共同で作成し、町内各子育て支援施設で子育て中の保護者に配布。埼玉県作成「イクメンの素」を保健センター、地域子育て支援センターで希望する保護者に配布。		
評 価	A		

基本目標2 にこにこ子どもを育てるまち

1 地域における子育ての支援

(1)地域における子育て支援の充実

基本目標2 1-(1)-①	親子サポートグループの支援	P53	すこやか子育て課
内 容	・地域子育て支援センターなどで情報提供を行います。		
実績と課題	子どもを安心して生み、育てられる環境を地域ぐるみでつくるため、子育てサークルなどの民間グループについて地域子育て支援センター等で情報提供。		
評 価	A		

基本目標2 1-(1)-②	ファミリー・サポート・センターの充実	P45	すこやか子育て課
内 容	・子育ての援助を受けたい方(利用会員)と子育ての援助を行いたい方(提供会員)が会員となり地域での子育てを支援する「ファミリー・サポート・センター」を運営します。 ・町のホームページや広報まつぶしなどで情報提供を行います。 ・提供会員への研修参加体制を整え、質の向上を図ります。		
実績と課題	子育ての援助を受けたい方(利用会員)の登録数も増え、子育ての支援が充実。提供会員への研修体制を整え会員の増員に努める。 実績 令和6年度 提供会員46人、利用会員539人 令和2年7月から病児・緊急対応サポートとして、緊急サポートセンター埼玉への委託し、緊急サポート事業を開始した。 実績 令和6年度 活動件数26件		
評 価	A		

基本目標2 1-(1)-③	子育て支援拠点事業の充実	P53	すこやか子育て課
内 容	・乳幼児とその保護者を対象に、情報交換や交流、仲間づくりを行う地域子育て支援拠点事業を松伏町地域子育て支援センター、北部地域子育て支援センターで実施します。 ・子育て支援の拠点として、利用をしやすいとともに支援内容の充実を図ります。 ・親子で参加できる講座等を開催して、子育ての不安解消を図るとともに、親と子どもがともに学びともに育つことを支援します。		
実績と課題	利用実績 松伏地域子育て支援センター 利用者数 1,677組、3,947人 北部地域子育て支援センター 利用者数 1,021組、2,519人 ※大川戸地域子育て支援センターは、H28.4.1から農村トレーニングセンターに移転した。		
評 価	A		

(2)教育・保育事業の充実

基本目標2 1-(2)-①	様々な保育事業の実施	P54	すこやか子育て課
内 容	・待機児童ゼロを引き続き継続するとともに、保護者のニーズに合わせて保育の質の向上を目指します。 ・延長保育、一時保育の充実を図ります。 ・軽度の障がいのある児童の受け入れの拡大に努めます。		
実績と課題	延長保育:令和6年度実績(18:30～19:00利用実人数) 25人 一時預かり:令和6年度実績 延べ人数1人 実人数1人 障がいのある児童の受け入れ:令和6年度 4施設4名(公立除く) 緊急サポート:令和6年度実績 件数26件		
評 価	A		

基本目標2 1-(2)-②	幼稚園預かり保育の支援	P54	すこやか子育て課
内 容	・幼稚園に通う児童の通常の保育時間が終了した後の預かり保育の実施を支援します。		
実績と課題	認定こども園の幼稚園部分に通う子どもについて、一時預かり事業(幼稚園型)の委託をし、預かり保育実施にかかる経費の一部を補助している。 一時預かり事業(幼稚園型)実績:延べ3,439人(一時預かり実績報告より)		
評 価	A		

基本目標2 1-(2)-③	地域活動事業の支援	P54	すこやか子育て課
内 容	・保育所(園)が有する専門的機能を活用した、多様な地域交流を支援します。		
実績と課題	町内中学生の職業体験として年2回(各3日/3人ずつ)受け入れ、地域交流を図っている。 隣接する障がい施設との交流として年4回、障がい施設で栽培した野菜を在園児と一緒に収穫している。		
評 価	A		

基本目標2 1-(2)-④	小学校との連携	P54	教育総務課
内 容	・保育所(園)、幼稚園、認定こども園と小学校との連携・交流を促進し、小学校教育に円滑につながるよう配慮します。		
実績と課題	令和6年度実績 「松伏町保幼小連絡協議会」を5月、11月、3月と計3回、開催した。小学校の授業や保育園の保育の様子を町内の保幼小の教職員が参観し、意見交換を行い「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」をもとに共通理解を深めることができた。 各小学校が特色を活かし、幼児園児が児童とふれあう「幼保小交流会」を実施した。 「令和7年度小学校入学予定児童に係る連絡会」を実施した。町内の小学校に進学する幼児施設6施設等が参加し、進学先小学校へ申し送りを行い小学校への円滑な接続を図ることができた。		
評 価	A		

基本目標2 1-(2)-⑤	放課後児童健全育成事業(学童クラブ)の実施	P54	すこやか子育て課
内 容	・保護者が仕事等のために昼間家庭にいない小学生に対して、授業の終了後に適切な遊びや生活の場を与え、健全な育成を図ります。		
実績と課題	令和6年度定員数 355人 令和6年度利用児童数 292人(4月1日現在)		
評 価	A		

基本目標2 1-(2)-⑥	放課後子ども教室の実施	P54	教育文化振興課
内 容	・放課後等に全ての子どもを対象に、地域住民や企業OBなど様々な人材の協力を得て、学習支援や多様なプログラムを実施します。		
実績と課題	金杉小学校の小1から小6までの児童30名が登録し、月曜日と木曜日の放課後に教室を開催した。 教室開催日数51日。参加児童の延べ人数は1,049人であった。 教室では学習活動として宿題を毎回行い、ほかに体験活動としてドッジビーを行った。また、地域の指導者によるスナッグゴルフ体験、木工教室、たき火体験などを行った。 放課後児童クラブとの一体型の取組も行い、両教室の児童と一緒に活動し、交流を深めた。		
評 価	A		

(3)児童の健全育成

基本目標2 1-(3)-①	文化のまちづくり事業の支援	P55	教育文化振興課
内 容	・「子ども主役のまちづくり」をテーマに、次代の主役である子どもに良い文化を伝え、子どもの育ちを支援する活動を行っている「文化のまちづくり事業」への支援を継続します。		
実績と課題	令和6年度、「文化のまちづくり事業」である「ミニまつぶし」は、参加人数は810人であった。 また、ジャンボかるた大会「GET THE ジャンボ」や「文化の仲間づくり研修会」を開催した。		
評 価	A		

基本目標2 1-(3)-②	公民館を利用した講座の継続	P55	教育文化振興課
内 容	・子どもの学習の場や居場所づくりとして公民館を活用し、子どもや親子を対象とした講座の開催を継続します。		
実績と課題	子どもを対象とした講座として、中央公民館においては「夏休み子ども陶芸教室」、「ジュニアクッキング」を開催した。多世代交流学習館においては、毎月第2・第4土曜日に実施している「作って遊ぼう」や子供を対象とした講座で「母の日プレゼント講習会」、「父の日のプレゼント講習会」などを開催した。物作り体験の事業は、物作りの大切さ、道具を使い方を学ぶいい機会となっている。 また、中央公民館において映画館デビュー前の幼児と親子を対象とした「親子映画会」を開催した。 令和6年度は、2館合計、18事業53回延べ541人が参加している。(中央公民館、9事業、14回、延べ200人、多世代交流学習館、9事業、41回、延べ426人)		
評 価	A		

基本目標2 1-(3)-③	図書室のおはなし会の継続	P55	教育文化振興課
内 容	・サークルの協力を得て、幼児、小学生を対象に絵本、紙芝居の読み聞かせを継続します。		
実績と課題	毎月第2・第4土曜日に多世代交流学習館で実施している「おはなしランド」は、読み聞かせのほかに手遊びなども行っている。 本の選定は、「おはなしランドボランティア」が行っている。 令和6年度は、22回開催し、延べ103人が参加している。		
評 価	A		

基本目標2 1-(3)-④	世代間交流の充実	P55	すこやか子育て課
内 容	・保育所(園)、幼稚園、認定こども園及び学校の児童生徒と高齢者等の世代を超えた交流の場を提供します。		
実績と課題	町内の高齢者施設で実施されているふれあいデイサービス等において、園児が通所者との交流をしている。		
評 価	A		

基本目標2 1-(3)-⑤	児童館運営の充実	P55	すこやか子育て課
内 容	・松伏町児童館ちびっ子らんどにおいて、子ども自身の発見と創造、仲間づくりができるよう、さまざまな行事や教室を開催します。 ・遊びのなかに運動の要素を取り入れて親子で体を動かすなど、子どもの年齢に応じた運動事業を実施します。 ・世代間交流を行う場を提供します。		
実績と課題	児童館「ちびっ子らんど」において、子ども自身の発見と創造、仲間づくりができるよう、さまざまな行事や教室を開催。 子育て支援事業:すくすくクラス等15事業、 教室・講座・イベント関係事業:工作教室等50事業、 サークル・ボランティア活動事業等:ひまわりグループ等8団体		
評 価	A		

基本目標2 1-(3)-⑥	生徒指導連絡協議会の開催	P55	教育総務課
内 容	・関係機関や団体が連携して生徒指導を推進し、児童・生徒のいじめ、非行を防止するため、協議会を開催し、情報交換を行います。		
実績と課題	吉川警察署管内学校警察連絡協議会(三郷市、吉川市、松伏町の2市1町の合同)を輪番で年2回開催した。その中で、児童生徒のいじめや非行を防止する研修会を行ったり、非行防止に関する標語の募集を行った。 また、その会の中で、松伏町内6校(小学校、中学校、高等学校)で情報交換も行った。		
評 価	A		

基本目標2 1-(3)-⑦	青少年健全育成協議会の運営	P55	すこやか子育て課
内 容	・青少年健全育成協議会主催による「社会を明るくする町民の集い」を開催するなど、青少年の健全育成を図ります。		
実績と課題	青少年健全育成の善行者及び標語・作文の優秀者の表彰式を実施した。		
評 価	A		

2 職業生活と家庭生活の両立の推進

(1)仕事と子育ての両立の推進

基本目標2 2-(1)-①	仕事と子育ての両立の推進	P56	すこやか子育て課
内 容	・仕事と子育ての両立の推進のため、保育所(園)、認定こども園の延長保育や一時保育の充実、幼稚園における預かり保育の充実に努めます。		
実績と課題	保育所(園)の延長保育:町内全ての保育所(園)で実施。延長時間は18:30~19:00の30分。 保育所(園)の一時保育:町内3か所の保育所(園)で実施。令和6年度実績、利用児童(延べ人数):1人。 学童クラブ:日曜祝日を除き最長18:30まで開所。		
評 価	A		

基本目標2 2-(1)-②	父親参加の促進	P56	保健センター
内 容	・父親の子育てへの参加を促すため、「ハローベビー教室(両親学級)」の一部を土曜日に開催します。		
実績と課題	父親が参加しやすくするため、土曜日に開催。平成29年度からは名称もハローベビー教室に変更し、子育てに関するビデオ視聴・沐浴実習・マタニティ体験などを行なうとともに父子手帳の配布も行っている。 令和6年度 延べ10名参加。 妊娠届出時に母親学級に受講勧めをする際に、父の参加も促した。参加者を増やすための一層の工夫が必要。		
評 価	A		

(2)多様な働き方の実現

基本目標2 2-(2)	男女共同参画の推進	P56	企画財政課
内 容	・松伏町男女共同参画基本計画に基づき、「仕事と生活の調和の実現(ワーク・ライフ・バランス)」に向けた啓発活動に取り組みます。 ・女性への暴力をなくす運動などについて、啓発活動を行います。		
実績と課題	松伏町男女共同参画基本計画(まつぶしコミュニケーションプラン第5版)に基づき、その成果を検証しながら男女共同参画社会実現に向けた施策に取り組んだ。 「松伏町男女共同参画情報誌(松伏かがり火通信No.10)」を発行し、アンコンシャスバイアスってなんだろう、男性育休、ワーク・ライフ・バランスいまむかし、JKビジネス等について掲載し啓発活動を行った。 広報まつぶし11月号に「女性に対する暴力をなくす運動」について掲載し、女性に対する暴力根絶の啓発活動を行った。		
評 価	A		

3 支援を必要とする児童等へのきめ細かな対応

(1)児童虐待防止対策の充実

基本目標2 3-(1)-①	要保護児童対策地域協議会の運営	P57	すこやか子育て課
内 容	・要保護児童対策地域協議会に専門的な資格を持つ職員を配置し、関係機関と相互に連携をとりながら、児童虐待の再発防止に努めます。 ・代表者会議・実務者会議を定期的に開催し、情報共有を図ります。また、必要に応じて個別ケース検討会議を開催し、必要な支援を行います。		
実績と課題	要保護児童について随時期でケース会議を開催している。また、実務者会議を年4回、代表者会議を年1回開催し、関係機関と連携しながら虐待防止に向け取り組んでいる。		
評 価	A		

基本目標2 3-(1)-②	虐待の早期発見と予防	P57	保健センター
内 容	・健康相談、健康診査、訪問指導などを通して児童虐待の早期発見・予防に努めます。 ・関係機関との連携を図ります。		
実績と課題	健康相談、健康診査、訪問指導等において把握された虐待が疑われるケースについては、電話や訪問等においてフォローするとともに、定期的(原則月1回)にケース検討会議を開催し、所内での情報共有と処遇検討を行っている。 虐待疑いケースの場合は児童担当へ報告し、その他の関係部署との情報交換や支援方法の検討も行っている。 虐待疑いケースの把握は充分できているが、解決が難しい困難ケースが増加しており、各機関との密な連携が必要。		
評 価	A		

基本目標2 3-(1)-③	虐待などに関する相談体制の充実	P57	すこやか子育て課
内 容	・町の児童福祉担当窓口や児童相談所が相談を受け付けるほか、子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、専門的な相談対応を行う「子ども家庭総合支援拠点」の整備に向け準備をします。		
実績と課題	町すこやか子育て課で相談に応じ、児童保護の可能性がある場合は児童相談所と共同で対応している。平成30年度に決定された児童虐待防止体制総合強化プランにおいて令和4年度までに全ての市区町村に「市区町村子ども家庭総合支援拠点」を設置することとされたことを受け、「松伏町子ども家庭総合支援拠点」を令和4年から運営開始し、令和6年度から子ども家庭センターとして保健センターと一体的な相談を受けている。 相談件数:令和6年度 180件 児童虐待相談件数:令和6年度 72件		
評 価	A		

基本目標2 3-(1)-④	女性相談の充実	P57	企画財政課
内 容	・女性の自立と社会参加を支援するため、子育てをはじめ家庭内の悩み、DV(夫やパートナーからの暴力)など、様々な相談に対して助言・支援を行います。		
実績と課題	女性相談の開設 月曜日(第1. 3. 5)、水曜日(毎週)、土曜日(第2. 4. 5)いずれも午後1時~4時 女性相談件数60件(内DV相談43件)		
評 価	A		

(2)ひとり親家庭の自立支援

基本目標2 3-(2)-①	ひとり親家庭等医療費助成	P57	すこやか子育て課
内 容	・18歳未満の児童等を養育するひとり親家庭などの方を対象に、保険診療分の一部負担金の助成を行います。		
実績と課題	令和6年4月診療分よりこども医療が18歳になる年の年度末までに拡大されたことに伴い、所得超過によりひとり親医療費を受給することができなかった母子の子及び父子の子が医療費を受給することができるようになった。 令和6年度実績 7, 545, 360円(2, 634件)		
評 価	A		

基本目標2 3-(2)-②	母子(父子)寡婦福祉資金貸付制度の周知	P57	すこやか子育て課
内 容	・「母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付制度」などに関する情報提供を行います。		
実績と課題	埼玉県の実業。町では、制度周知及び相談があった際に埼玉県担当者への仲介を行っている。 令和6年度より埼玉県東部福祉事務所の出張相談会を実施。 〈課題〉制度周知のため、継続した相談会の開催が必要である。		
評 価	A		

(3)障がい児施策の充実

基本目標2 3-(3)-①	健診などによる早期発見・支援	P58	保健センター
内 容	・乳幼児健康診査などを総合的に判断し、必要に応じて二次健診、発育発達相談などのフォローの場を提供するほか、医療機関などの紹介やサービスの情報提供等を行い、その後の状況について確認を行います。 ・健康診査後にはカンファレンスを開催し、多面的な検討を行います。		
実績と課題	各乳幼児健康診査後に多職種でカンファレンスを行い、事後フォローが必要な児の選定をするとともに、支援方法等を検討している。 二次健診や発育発達相談でのフォロー、医療機関紹介、関係機関との連携をとるなどの早期支援に努めている。 令和6年度 発育発達相談(利用延べ人数) 診察32人、言葉47人、運動15人 〈課題〉発達の遅れを受け入れられない保護者への支援が課題。 また、療育先の情報が不足していることが課題。		
評 価	A		

基本目標2 3-(3)-②	補装具費支給	P58	いきいき福祉課
内 容	・身体障がい児の失われた身体機能を補って日常生活を容易にするために、補装具費を支給します。		
実績と課題	事業実施中。 令和6年度実績(障がい者含む) 購入費 22件(2, 775, 312円) 修理 11件(309, 359円)		
評 価	A		

基本目標2 3-(3)-③	日常生活用具給付	P58	いきいき福祉課
内 容	・在宅で暮らす障がい児について、訓練いす、入浴補助用具、移動用リフトなどの日常生活用具を給付または貸与します。		
実績と課題	事業実施中 令和6年度実績(障がい者含む) 561件(6, 590, 957円) ストマ用装具、紙おむつ、点字ディスプレイ、居宅生活動作補助用具、人工喉頭、移動・移乗支援用具等		
評 価	A		

基本目標2 3-(3)-④	短期入所事業(ショートステイ)	P58	いきいき福祉課
内 容	・在宅で暮らす障がい児を介護していた者が病気などで介護できなくなった場合、障がい児を施設に一時的に入所させ、必要な支援を行います。		
実績と課題	事業実施中 令和6年度実績(障がい者含む) 252件 11,111,701円		
評 価	A		

基本目標2 3-(3)-⑤	障がい児保育の支援	P58	すこやか子育て課
内 容	・障がい児を預かる保育所等を支援します。		
実績と課題	障がい児を預かり職員を加配私立保育所等については、補助金を交付し支援している。 令和6年度実績4施設、4名。(公立除く)		
評 価	A		

基本目標2 3-(3)-⑥	在宅重度心身障害者手当の支給	P58	いきいき福祉課
内 容	・在宅の重度心身障がい児で、障害児福祉手当などを受給していない方に手当を支給します。		
実績と課題	事業実施中 令和6年度実績(障がい者含む) 受給者延べ人数 2,687人 支給額 13,435,000円		
評 価	A		

基本目標2 3-(3)-⑦	重度心身障がい者医療費助成	P58	いきいき福祉課
内 容	・重度の心身障がい児が受診した医療費の一部負担金の助成を行います。		
実績と課題	事業実施中 令和6年度実績(障がい者含む) 534人 58,447,965円		
評 価	A		

基本目標2 3-(3)-⑧	障がい児通所支援の充実	P59	いきいき福祉課
内 容	・未就学の障がい児に、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、その他必要な支援を行います。 ・就学している障がい児に、学校の授業終了後や休業日に、生活能力向上のための必要な訓練、社会との交流の促進、その他必要な支援を行います。		
実績と課題	事業実施中 令和6年度実績(障がい児通所サービス) 児童発達支援:延べ数 560件 支給額 64,281,395円 放課後等デイサービス:延べ数 1,429件 支給額 149,463,815円 保育所等訪問支援:延べ数 68件 支給額 5,785,254円		
評 価	A		

基本目標2 3-(3)-⑨	障がい児相談支援の充実	P59	いきいき福祉課
内 容	・児童発達支援や放課後等デイサービスなどの障がい児通所支援の利用を希望する人に、サービス利用に関する意向を反映した障害児支援利用計画作成のための支援をします。		
実績と課題	事業実施中 令和6年度実績(障がい児相談支援利用者) 延べ数 154件 支給額 2,334,424円		
評 価	A		

基本目標2 3-(3)-⑩	移動支援	P59	いきいき福祉課
内 容	・障がい児の社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動等、社会に参加するために外出する際の移動を支援します。		
実績と課題	令和6年度実績(障がい者含む) 実利用者数 29人(延べ201件) 年間延べ利用時間 2,175時間 7,207,544円		
評 価	A		

基本目標2 3-(3)-⑪	日中一時支援	P59	いきいき福祉課
内 容	・障がい児の日中における活動の場を提供することにより、家族の就労、休息時間の確保を支援します。		
実績と課題	令和6年度実績 実利用人数 7人 延べ利用日数 116日 462,380円		
評 価	A		

基本目標3 みんなが子どもをつつむまち

1 安全・安心な生活環境の整備

(1)安全・安心な社会基盤の整備

基本目標3 1-(1)-①	通学路などの道路環境整備	P60	総務課 まちづくり整備課
内 容	・安全・安心な道路環境を構築するため、道路の歩行者空間の確保を図ります。 ・街路灯、道路標識、誘導ブロック、ガードレール、カーブミラーなどの交通安全施設を整備します。 ・通学路の安全確保のため、適宜点検を実施し、必要に応じて改修・整備します。		
実績と課題	令和6年度に松伏第二歩道橋を撤去し、その後交差点改良工事や路面標示設置工事を実施するとともに、押しボタン式信号機が設置された。令和7年4月からは、登校時に交通指導員を配置して通学路の安全確保を図っていく。		
評 価	A		

基本目標3 1-(1)-②	安心して使える公園の確保	P60	新市街地整備課
内 容	・町民との協働により、遊具の安全性や公園の衛生状態を点検しながら修繕や清掃などの管理を進め、安全で衛生的な公園を確保します。 ・公園照明灯の修繕や適正な樹木剪定を行い、公園の防犯性の維持や向上に努めます。		
実績と課題	【実績】 利用しやすい公園整備のため、令和6年度に総合公園風車下の女子トイレの洋式化を行った。 年1回の遊具点検をはじめ、定期的な公園パトロールを実施し、安全で衛生的な公園管理を行っている。 公園の清掃等の作業については、一部地元の町民が担っているほか、必要に応じて町で実施している。 【課題】 雑草繁茂期の適時処理、大きく成長し過ぎた樹木の剪定及び枯損木の伐採 既存の遊具を更新するだけでなく、公園の利用状況等を考慮し、公園の再編成や維持管理手法について検討する必要がある。		
評 価	A		

(2)安全・安心なまちづくりの推進

基本目標3 1-(2)-①	ユニバーサルデザインの普及推進	P60	新市街地整備課
内 容	・埼玉県福祉のまちづくり条例に基づき、公共施設などへのユニバーサルデザインの導入を推進します。		
実績と課題	【実績】 園内の注意喚起看板について、文字を減らし、イラストを用いて、誰にでも分かりやすい看板を製作した。 【課題】 町内在住の外国人住民も増えてきていることから、外国人でも分かりやすいデザイン等の工夫が必要となっている。		
評 価	A		

基本目標3 1-(2)-②	広報などによる啓発活動	P52	総務課
内 容	・防犯意識の高揚を図るため、町のホームページ、広報まつぶしなどで防犯情報の提供を行います。 ・犯罪の被害防止のため、警察と協力して防犯教室などを行います。		
実績と課題	防犯意識の高揚を図るため、町のホームページや広報まつぶしなどで防犯対策の情報提供の実施 特殊詐欺等の被害発生時には、マップメール、X(旧ツイッター)等により被害防止を啓発		
評 価	A		

2 子どもの安全の確保

(1)子どもの交通安全を確保するための活動

基本目標3 2-(1)-①	交通安全教室の開催	P61	総務課
内 容	・保育所(園)、幼稚園、認定こども園、小学校、中学校、公民館などで行う交通安全教室について、警察など関係機関と連携し、継続的に実施します。		
実績と課題	各施設からの要望により適宜開催している。また、各施設に対しても、繰り返し交通安全教育の実施を依頼している。 幼児…1回 小学生…7回		
評 価	A		

基本目標3 2-(1)-②	チャイルドシート等の啓発	P60	総務課
内 容	・チャイルドシートの正しい着用についての啓発に努めます。		
実績と課題	担当課窓口にて、チラシ、啓発品の配布。		
評 価	A		

(2)子どもを犯罪などの被害から守るための活動

基本目標3 2-(2)-①	防犯ブザーの配布	P61	教育総務課
内 容	・毎年、小学校就学児童に防犯ブザーを配布し、使用方法を指導します。		
実績と課題	埼玉県トラック協会からの寄贈を受け、防犯ブザーを各学校の新1年生に配布をした。 また、防犯ブザーを配布するときには使い方の指導等を行った。		
評 価	A		

基本目標3 2-(2)-②	子どもの防犯教室の充実	P61	総務課
内 容	・警察など関係機関と協力して、不審者に遭った場合の避難訓練などの充実を図ります。 ・教育委員会やすこやか子育て課等と協力し、子どもの防犯対策を推進します。		
実績と課題	例年2月に行われる卒園予定児童向けの交通安全教室内において、警察の方に防犯に関する講話をお願いしている。		
評 価	A		

基本目標3 2-(2)-③	パトロール活動の推進	P61	教育総務課 教育文化振興課
内 容	・教職員やPTAが中心となって、通学路などのパトロールを継続します。		
実績と課題	通学路において、交通指導員、登校ボランティアとともに登下校の見守りを実施している。		
評 価	A		

基本目標3 2-(2)-④	「子ども110番の家」の指定・活用	P61	教育総務課
内 容	・痴漢、通り魔などの不審者による児童・生徒の被害を防ぐため、緊急避難場所として、町内各校で「子ども110番の家」を指定・活用します。		
実績と課題	令和6年4月1日現在、松伏小62、金杉小64、第二小50、計176の個人宅や事業所に子ども110番の家を依頼し指定している。 教育委員会では、子ども110番の家の看板を平成28年度に作成し、必要に応じて学校に配布をしている。		
評 価	A		

(3)被害に遭った子どもの保護

基本目標3 2-(3)-①	被害に遭った子どものケア	P61	教育総務課
内 容	・適応指導教室に教育相談員を配置し、子どもや保護者を対象に電話等による相談を継続します。		
実績と課題	適応指導教室に教育相談員と県のスクールソーシャルワーカーを配置している。 お子様に関する悩みや問題を一緒に考え、相談内容に応じて、カウンセリングや指導助言をしている。 また、中学校にさわやか相談室を設置し、相談員を配置し、適応指導教室や他機関とも連携しながらこどもたちを支援している。 松伏町の小学校・中学校に通うこどもたちが、元気に楽しく、安心して生活できるよう、様々な悩みを相談できる場所となっている。		
評 価	A		